

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 105円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主



自由民主党
長野県第5選挙区支部長

宮下一郎

日本再出発。

マイビジョン 心豊かな未来をめざして 日本再出発 ~日本が目指すべき国家像~

- 1 持続可能な社会の実現**
安心できる未来のために
- 2 機会平等社会の実現**
夢に向かって頑張れる世の中に
- 3 倫理や道義に根差した社会の実現**
日本人の誇りを取り戻そう
- 4 都市と地方が共生対流する社会の実現**
地域の連携で日本を元気に
- 5 世界の平和や発展に貢献する国家の建設**
世界のために力を発揮

今こそ、新しい未来の実現に向けて、我々ひとりひとりが動くべき時。

震災・災害と経済不安の一年 国難を乗り越え新たな未来へ



心豊かな未来をめざして、さまざまな活動をしている宮下一郎支部長に、昨年の総括と新年を迎える抱負を聞きました。

皆様方には、日頃よりご支援ご厚情を賜り、誠にありがとうございます。お陰様で、日々元気に活動を続けております。

自然災害や世界経済の低迷に見舞われた一年

昨年を振り返ってみますと、三月十一日の東日本大震災、翌十二日の長野県北部地震の発生、台風十二号、十五号による被害など、かつてない大きな自然災害に見舞われた年でありました。

また、福島第一原子力発電所事故による放射能汚染と風評被害は、全国の広い地域に今なお大きなダメージを与えています。

ヨーロッパに端を発した金融不安と、これに伴う超円高は、産業界に大きな影響を与え、デフレの克服とともに、対応が求められています。

一方、震災被災地に対する義援金や支援物資、ボランティア活動や被災者の受け入れなど、支援の輪が広がり、「絆」の力と大切さが再認識された年でもありました。そして、なでしこジャパンによる女子サッカーワールドカップ優勝は、「あきらめない心」とチームワークの大切さを我々に示してくれました。

国政の面では、国民の信を失った菅総理が退陣し、党内融和路線をとる野田総理が誕生しましたが、TPP問題、消費税を軸とした社会保障と税の一体改革などの課題について、党内での意見対立が表面化し、一昨年来の尖閣諸島

日本の国家像と 具体策を提言

また、多くの皆様から「この国の将来が不安だ。未来への道筋を明らかにして欲しい」との声を頂いたことを受け、九月には「自民党フォーラム」を開催し、上に掲げた「日本が目指すべき国家像」をお示しました。



自民党フォーラムで林英臣先生と対談(伊那市)

また、これを実現するための具体策として、以下のよう
な政策を訴えて活動を続けて
います。

- 社会保障の安定、震災復興と財政危機回避のため、研究開発支援・新産業育成による経済発展、行政改革などによる無駄削減、必要最低限の国民負担を実現
- エネルギー構造、産業構造、ライフスタイルの改革で循環型社会を実現
- 三遠南信自動車道やリニア中央新幹線など、交通網の早期整備、農林業・製造業・観光業など産業の活性化により、若い世代が働き子育てできる地域を実現、「伊那谷を理想郷に」
- バラマキではなく、世界的な食糧危機に対応した食糧自給力確保を目指して次世代の担い手と組織を育成、全ての農地を有効活用
- TPP、EPA、FTAな

たいと活動している皆様にお会いして、伊那谷発展の可能性を改めて感じた一年でもありました。

どの自由貿易交渉にあたっては、メリット・デメリットの明確化が必要であり、戦略も財源もなくTPPに参加することには反対

- 倫理・道義を重視し、日本に誇りを持つ教育、社会のシステムや課題を学び、未来をめざす人材を育成する教育を実現
- 各国との信頼関係を築き、安全保障体制を強化、エネルギー、水、食糧、医療などの分野で世界最先端の技術を実現して世界の発展に貢献

心豊かな未来をめざして 日本再出発

現在は、幕末の混乱期や戦後の焼け野原に匹敵する国難の時であると考えます。しかしながら、明治維新や戦後の高度成長に匹敵する新しい発展を目指した「日本再出発」の好機でもあります。

被災地支援における人と人の絆や倫理観に基づく行動、電力不足に対応し国民皆で取り組んだ努力など、日本人が示した底力があれば、様々な分野での改革を実現していくことが可能です。



絆プロジェクトでヒマワリを栽培(飯島町)

今こそ、新しい未来の実現に向けて、我々一人ひとりが動くべき時です。私自身も、その先頭に立って、新しい風を巻き起こしていく決意です。国政の状況も予断を許しません。常在戦場の心構えで、しっかりと活動をしてまいります。



被災地支援の様子が地元紙に(福島民友)

作業

北地(原)の希少種の豚を毎年保存、粗食でも育つ交配種「あぐまエラスト」を品種登録しブランド豚として売り出す。被災地支援の心構えで、700〜800頭を飼育する。

ふるさと伊那谷の「絆」を日本の力に

心の豊かさを実感し、生きがいを持って暮らせる伊那谷をめざして日々活動しています

地域で、現場で、「生の声」を

みなさんに直接お会いし、生の声に耳を傾けています



10月1日 売木村 稲刈り



4月24日 飯島町 シイタケ菌の駒打ち



6月24日 飯島町 ヒマワリの種まき



8月4日 飯田中央選果場訪問



6月22日 平谷村 草刈り



6月2日 伊那市笠原ミニ集会



11月27日 伊那谷議員連盟総会



2月10日 伊那市上牧ミニ集会



11月21日 駒ヶ根市 東伊那ミニ集会

伊那谷の人々と共に考えます

常に地域の人々と意見を交わし、夢を語り合っています



6月4日 駒ヶ根後援会女性部と懇談

ふれあって実感。ふるさとの心

交流を通じ伊那谷の素晴らしさを実感しています



6月9日 敬愛幼稚園・敬愛保育園認定子ども園開園式



5月22日 伊那市境区運動会



5月21日 飯田市女性部芸能まつり



11月3日 南箕輪村 大泉区民祭



10月2日 箕輪町 赤そば花まつり

ケータイからも最新情報をご覧になれます

宮下一郎

モバイルサイト

日頃より後援会活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

昨年は、大震災、円高等の不況、進まない医療福祉改革など厳しい一年でありました。

そんな状況下で、いつも思うことは、一郎さんを早く国会へ送り出して頑張ってもらいたいという事です。

三遠南信、リニア開通による「新しい伊那谷創り」に、一郎さんの活躍が期待されます。今度こそ女性部の力を結集して国政の場へ送り出しましょう。

私たちも期待しています!!

宮下一郎後援会 飯伊女性部長 米山 由子

地域経済が疲弊し混迷を極める状況下で、各企業や地域そして国はどうあるべきか?もう分析や検討の時期は過ぎたと思います。今こそ明確なビジョンと具体的な計画そしてその実行力がリーダーには求められていると思います。

一郎さんには秘められた熱い情熱が燃えており、また何より透き通る純粋な気持ちの魅力の正に時代が要請するリーダーです。

次の国政を目指して益々の活躍を心からお祈りいたします。

伊那異業種交流研究会 第一グループ会長 原 敬明

日頃より自由民主党及び宮下一郎さんに対し温かいご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

現在の国難を乗り越えるためには、一郎さんをはじめ、議席を失いながら、日々皆様の声を聴いている多くの同志が国政に復帰し、民主党から政権を奪還する事が必要です。

日本そして自由民主党の再出発のために欠かすことのできない宮下一郎さんの捲土重来を期すために、皆様方の一層のご指導をよろしくお願い申し上げます。

元内閣総理大臣 衆議院議員 安倍 晋三

未曾有の災害に、明日をも憂う現状下の今この時、日本再生のためには、宮下一郎先生の、特に金融・財政における手腕と叡智が何としても必要であります。

また、何より地域を思う熱き思い「安心のふるさと伊那谷創り」を目指して歩んでおられる心根こそ、これからの日本のあり方をゆるぎない視点でとらえ、構築してゆく礎であります。

必ずや掴む捲土重来を期し、益々ご健勝にてご活躍されますことをお祈りいたします。

参議院議員 吉田 博美

「ふるさと信州を元気に!日本を元気に!」私も初心を忘れることなく元氣いっぱい頑張っています。いよいよ勝負の時が近づいています。宮下一郎さんの議席回復を国会の多くの先輩議員の皆さんが願っています。一郎さんが積み重ねた信用の大きさを感ずるところです。

地域のため、日本のために、そして何より、伊那谷を理想郷にという一郎兄貴の夢を実現するため、皆さんで一致結束して、何としても必勝に向けて頑張ってくださいませ!

参議院議員 若林 健太

昨年三月の大震災を機に、世界的な不況の波が押し寄せようとしています。多くの人々が、現状に不満を感じ変化を求め、「社会の仕組みを変えたい」「政治を変えたい」と考えるようになってきていると思います。

一郎君は、この二年半、伊那谷各地を廻り、多くの人と接し御意見を頂くことが出来ました。皆様のご要望を国政の場で実現すべく、伊那谷から「日本再出発」を目指し宮下一郎君に、皆様方の変わらぬご指導ご鞭撻を願ひ申し上げます。

宮下一郎後援会 会長 小坂 樫男

日頃の皆様方への宮下一郎氏へのご支援にお礼を申し上げます。素晴らしい人間性と政治家としての資質に恵まれた宮下一郎氏こそが、現在の国政の場に求められている政治家であります。

伊那谷の発展のためには勿論ですが、この国の発展のためにも、国政の場で活躍していただく様に、どうか皆様一日一日を大切に支援の輪を拡げていただきたくお願い申し上げます。

皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

宮下一郎後援会 飯伊代表 唐沢 弘文

日頃より皆様方の御支援を賜わり、感謝のほか有りません。昨年は日本にとって東日本大震災や原発事故等の大災害が発生し、いまだ多くの課題が残されており、一郎もこれらの課題解決の為、懸命に努力する覚悟であります。

今後の政局の見通しは極めて不透明ですが、政界の在り方も含めて皆様と日本の将来について考えていきたいと思っております。

今年もどうぞ宜しくお願い致します。

元衆議院議員 宮下 創平